

IV なでしこファイル

《活動と研修の記録》

1 目的

新任期から一貫して、研修の受講記録やその折々の保健師活動経験の記録などをファイリングすることにより、「自分を形成する根拠」を確認できるものをもつ。

さらに、それを、今後の自分の方向性や後進の育成に役立てる。

2 「なでしこファイル《活動と研修の記録》」の基本となる「ポートフォリオ」の考え方

ポートフォリオとは、もともと、建築家、ジャーナリストやカメラマンなどがもっている「作品ファイル」を意味する。そこには、これまでの成果や実績、やってきたことが分かる写真や資料などが入っている。パラパラとその全体を見ることで、その人の能力やセンス、個性、考え方などを知ることができる。また、他者に伝えるばかりでなく自分自身が仕事や学習をしていく中で、日々考えたことや獲得した情報などをポートフォリオに入れ、俯瞰しながら目標に向かうことで、よりクオリティの高いアウトカムを生むことができる。

引用) 鈴木敏恵：看護師の実践力と課題解決力を実現する！ポートフォリオとプロジェクト学習，医学書院，2010

「なでしこファイル《活動と研修の記録》」は、「経歴」「研修」「研究」「評価」「ガイドライン」の5つの構成からなり、各人の経歴や研修受講歴などが整理できるファイルとなっている。当ファイルを「なでしこファイル」と名付けたのは、1941年に厚生大臣により定められた保健婦徽章が、なでしこの花を象ったものであったからである。

3 捉え方

- ・単一の中身ではなく様々なものが日付や出典とともに入っている
- ・その人の能力や個性を見出す補助的かつ有効なツールである
- ・過去の判定を目的とするのではなく、未来のために存在するものである

4 構成

「経歴」「研修」「研究」「評価」「ガイドライン」の5つより構成している。

〈表紙〉

基本情報（氏名、生年月日）、「なでしこ」の由来

「経歴」

- (1) 資格取得歴
- (2) 職歴
- (3) その他（学歴、派遣歴等）

「研修」

- (1) 研修受講記録
 - ア 集合研修（専門職種研修、業務研修等）
 - イ 派遣研修
 - ウ その他（学会参加、読書歴）

「研究」

- (1) 学会発表（学会発表原稿・抄録添付）
- (2) 論文
- (3) 寄稿した著書等

「評価」

(1) 活動の振り返りシート

※活用方法

これまでに経験した特筆すべきことを時系列に記入する。

仕事をする上で大切にしていたことや思いなどを記入し、地域保健活動における「自分の軸」を再確認する。

◇活動の振り返りシート記入例

(2) 自己実現シート

※活用方法

シートの質問について、自由に思いつくまま記入する。

その中から、集約できたものを文章でまとめる。折々に何度でも記入する。

◇質問項目

- ・なぜ保健師になったのですか？
いつ頃、どんなきっかけでそう思うようになりましたか？
- ・どんな保健師になりたいですか？ 目標とする保健師像は？
- ・どんな地域活動（保健活動）をしたいですか？
- ・めざす保健師像、地域保健活動のためには、どうしたら良いと思いますか？
- ・今の自分の成長をどう感じますか？
どんなところが成長したと思いますか？
- ・明日から、来年から、これから、どうしていきたいと思いますか？

(3) 活動実績評価

- ・評価表（新任期、中堅期、管理期）
- ・活動実績

(4) その他（ファイリングの内容例）

- ・事務分掌、事務引継書
- ・プレゼンテーションの習作
- ・ポリシー・ビジョン・ゴール・行動計画
- ・自己評価・他者評価
- ・学ぶ必要のあること、改善すべきことを書き出したもの
- ・関心事（新聞や冊子の切り抜き、気づきメモやひらめきメモ）
- ・名刺
- ・各種情報
(インターネットで入手した情報)
(文献やインターネットからの資料やメモ)
(現状から課題発見したメモ、写真)
(テーマに関係する情報、データ)

「ガイドライン」

(1) 山口県地域保健関係職員現任教育ガイドライン【保健師版】